

GLP オープンワークショップ アジアの陸域システムの脆弱性、回復力、持続性

日時 2011年11月5日(土) 10:30~16:00

会場 北海道大学百年記念会館 大会議室

参加費 無料(申込不要)

※ワークショップは英語で行われます

北海道大学には全球陸域プロジェクト(GLP)札幌拠点オフィスが設置されており、土地利用・土地被覆変化による陸域システムの脆弱性、回復力、持続性に関する研究が行われています。このワークショップでは、ネパール・トリブバン大学と北海道大学との共同研究を含めた、アジアの土地利用・土地被覆変化に関する研究成果について、講演、意見交換を行います

主な講演者

ヒラ・バハドゥール・マハルジャン	トリブバン大学学長, トリブバン大学教授, オープニング, 両大学の共同研究
ナレンドラ・ラジ・カナル	トリブバン大学教授, 土地利用・土地被覆変化における脆弱性と持続性
ナレンドラ・マン・サキヤ	トリブバン大学教授, 雪氷融解が低地の水利用に与える影響
プラモド・クマル・ジャー	トリブバン大学教授, ネパールの生物多様性と森林ダイナミクス



環境にやさしい公共交通機関利用にご協力ください



パブリックフォーラム ヒマラヤからみた温暖化—氷河の変動と災害

日時 2011年11月6日(日) 13:00~15:30

会場 北海道大学学術交流会館 講堂

参加費 無料(申込不要)

※英語・日本語逐次通訳があります

中学生、高校生、一般の方
どなたでも歓迎!

ヒマラヤの氷河はどれくらい融けているのか?

氷河が融けることで生じると言われている氷河湖決壊洪水は、ヒマラヤに住む人々や世界中から集まるトレkkerに対してどのような影響を与えているのか? 氷河湖決壊洪水の発生の可能性は、どれくらい大きいのか? ネパール・トリブバン大学と北海道大学の先生がわかりやすくお話しします。

話題提供者

ナレンドラ・ラジ・カナル	トリブバン大学教授, トリブバン大学地理学教室
渡辺 悌二	北海道大学教授, 北海道大学地球環境科学研究所

Global Land Project 札幌拠点オフィス (お問い合わせ先)

<TEL>011-706-3851 <Email>tsukui@fsc.hokudai.ac.jp <URL>http://glp.hokudai.ac.jp

北海道大学 サステナビリティ・ウィーク 2011 URL http://www.sustain.hokudai.ac.jp/sw/jp/

